

標十五句

松岡隆子選

道 変へて帰るも桜吹雪かな
おほげさにあはせる花冷えのコート
働くに遊ぶに佳けれ水温み
野に佇ちて齢もろともかげろへる
熊笹を倒し奔れる雪解川
西行忌人みな花の過客とぞ
グラシンに透くる背表紙水温む
花疲れ誰へともなく息洩らす
搗きあげし草餅雨となりけり
回廊に花冷の昼ありにけり
桜木の咲き定まるといふ姿
湖の昏き水より蘆の角
はくれんの終のひとひら風が攫ふ
桜薬降る逢へぬ日に慣れもして
手術着の身に添はざりし若葉寒

渡辺 あつ子
川上 昌子
高橋 愛子
鈴木 綾
廣瀬 ハツミ
植草 京子
平沢 千恵子
染谷 晴子
佐藤 郭子
唐木 和世
菊池 京子
町田 洋子
小村 絹代
醍醐 喜美枝
宮崎 美智子